

人あつたか まちいきいき
自然つやつや 伊豆市

IZU-PUBLIC-INFORMATION

若者たちが継ぐ 土肥の伝統



今月の主な内容

P2 伊豆市・伊豆の国市共同特集
今こそ求められる市民と行政の協働力
～広域一般廃棄物処理施設建設への道～

P8 第14回しずおか市町対抗駅伝
P10 『都市計画マスタープラン』
をただ今、策定進行中!!

求められる
広域処理

近年の処理施設は環境対策面の技術が向上し、有害物質についてダイオキシン類などの削減

処理量の合計が同じでも、2つの施設より1つの施設を造る方が、建設費は安価となります。

施設建設費

広域（複数自治体）によりごみ処理を行った場合、施設建設費や環境問題などさまざまな面でメリットが得られます。これは、建設場所によっては遠距離となることにより増加する収集運搬費を減らすのにしのぐメリットと考えられます。

広域化がもたらす
メリット

も削減することが可能となりました。また、24時間連続運転を行うことにより、ダイオキシン類の発生も低く抑えることができます。

省エネルギー性
施設稼働に伴うエネルギー（電気、重油など）は、処理量の合計が同じでも2つの施設より1つの施設を稼働させる方が、使用する量は少なくなります。

余熱の有効利用

施設を複数設置した場合、その施設規模は40t/日と考えます。この施設規模では、余熱の利用量が限られてしまうため、設備投資に比べて効果的な結果を得ることができません。広域化により大きな規模の施設とした場合、熱回収が効率的となり発電を含めた余熱の有効利用を行うことができます。

今こそ求められる
市民と行政の協働力

～広域一般廃棄物処理施設建設への道～

広域一般廃棄物処理施設の建設に向けた、これまでの取り組みや今後の計画についてお知らせします。

現状からみる
新施設の必要性

老朽化が進む
4Uの焼却場

現在、両市内には伊豆市に2つ、伊豆の国市に2つの合計4つの焼却場が稼働しています。

いずれも供用開始から25年を超えており、これは全国にある焼却施設の平均的な稼働年数と比較して、老朽化した施設であるといえます。

なお、経過年数40年を迎える葎山焼却場は、県内で1番、全国でも16番目の古い施設です。

近隣市町の建て替え状況

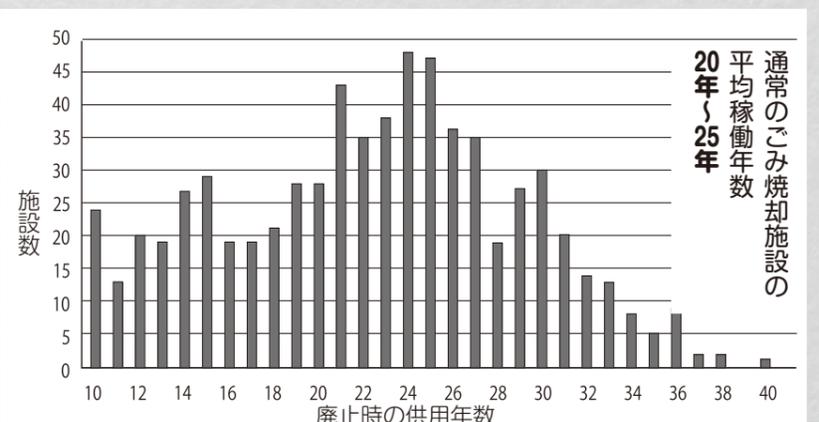
- ▼函南町 昭和51年4月～平成12年3月（24年間稼働）
- ▼三島市 昭和46年5月～平成元年7月（18年稼働）

県内
最年長！

| | 伊豆の国市 | | 伊豆市 | | 2市計 |
|-----------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|-----------|
| | 長岡清掃センター | 葎山焼却場 | 清掃センター | 土肥戸田衛生センター | |
| 供用開始（経過年数） | S57.4 (31年) | S49.9 (39年) | S61.4 (27年) | S62.4 (26年) | — |
| 維持補修費 (H17～24の年平均) | 6,112万円 | 4,096万円 | 8,135万円 | 3,085万円 | 2億1,428万円 |



ごみ焼却施設の稼働年数



供用年数（稼働年数）が20年から25年で廃止を迎えている施設が多く、30年を超える施設は減少しています。施設の老朽化に伴う維持管理費の上昇回避、技術革新への対応などの理由により、新しい施設に更新されたと考えられます。

出典 廃棄物処理施設長寿命化計画策定の手引き

国が推し進めてきた広域化
きっかけはダイオキシン対策

平成9年1月 国が県に対し、ダイオキシン類削減対策として、ごみ処理広域化計画策定を指導。

平成10年1月 県は、ごみ処理広域化計画を策定。県内を7圏域に分割。駿豆圏域は、御殿場市、裾野市、沼津市、三島市、熱海市、伊東市、小山町、長泉町、函南町、清水町、葎山町、伊豆長岡町、大仁町、中伊豆町、修善寺町、天城湯ヶ島町、土肥町、戸田町の18市町村で構成。

平成17年7月 駿豆圏域内を運搬効率から2ブロックに分割。ブロック内の各市町の施設更新の緊急度の違いや合併などの理由から、最終的には伊豆市と伊豆の国市の2市広域で進めることに決定。

広域一般廃棄物処理施設のあり方市民検討会とは

広域一般廃棄物処理施設のあり方市民検討会は、公募による市民や専門分野、推薦団体などにより選考された委員17人で構成。両市がごみ処理施設の整備を進めるにあたり、地域の環境と安全に十分配慮するとともに、施設が地域振興の核として地域に貢献する施設

となることを目的に、市民の目線から施設のあり方について検討を重ねてきました。
検討の結果、次の3つの柱からなる取り組みが、望ましい施設の実現に向けて必要であるという報告をまとめあげました。

地域住民の暮らしを守る安全・安心な施設

- ①環境対策・安全対策を最優先に考慮した施設を整備すること。
- ②市民参画のもと、排ガスに係る自主基準値・測定場所・測定回数の設定や施設運営を監視する組織を設置すること。
- ③排ガス濃度や施設運営に関する情報は、広く市民に公開するとともに、施設内にごみ処理状況の確認のための見学コースを設

- けること。
- ④ごみ収集車輛の搬出入の分散化や低公害車を採用すること。

地域と共生する施設

- ①周辺の景観との調和に配慮し、公園機能やイベント機能などを有すること。
- ②ごみの焼却に伴って発生する熱エネルギーと施設内空間や敷地の有効活用を十分に検討し、施設整備をすること。
- ③施設は耐震性に優れ、防災に役立つ資機材や非常用発電機、そして浴室などが備えられているため、避難所や地域防災拠点としての活用を検討すること。
- ④地域住民の雇用の創出に努めること。

地域住民の暮らしを守る安全・安心な施設

市民検討会が取りまとめた、望ましい施設の実現に向けて必要となる3つの柱 イメージ

望ましい施設

地域と共生する施設

施設整備のあり方

施設整備のあり方

- ①積極的な情報の開示と発信などを通じて地域住民との信頼関係を築き保つこと。
- ②広く市民の意見を聞き、その反映を図りつつ、市民と行政が協働のもとで事業を進めること。
- ③適正な公共投資となるよう、環境対策も含め施設建設費や維持管理費の抑制に留意すること。
- ④環境問題やエネルギー問題などの環境学習機能を備えた施設とすること。

市民検討会が10月7日
今後に向けての提言

今日の環境対策・安全対策および熱エネルギーをはじめとした、ごみ処理施設が持つ特徴を活かした地域への貢献などについて、適切な説明をしたうえで市民と行政が相互の信頼関係のもと施設整備を行うことが望ましいと考えます。

また、施設の受け入れ地域に対する周辺環境整備のほか、地域の活性化のための交付金による支援も考えられます。

快適で安全、安心な生活環境創出と地域を支える多様な事業の発展を目指し、市民と行政が確固たる信頼関係のもと連携・協働して、施設整備事業が円滑に推進されることを願うものです。

市民検討会報告書の提出

10月7日

2市でのごみ処理施設整備を目的とする『伊豆の国市伊豆市廃棄物処理施設組合設立準備会』へ、市民検討会報告書を提出しました。



会長(伊豆の国市小野市長)・副会長(伊豆市菊地市長)へ報告書を提出する検討委員の皆さん

市民検討会の経過

第1回市民検討会 3月21日

会長および副会長の選出。伊豆の国市・伊豆市におけるごみ処理の現状、検討テーマ・開催スケジュールについて確認。



第2回市民検討会 5月16日

これまでの取り組み、施設建設の全体行程、他都市における取り組み事例について確認。ごみ焼却施設の課題について整理。

市民検討会先進地視察 7月4日
視察先

豊川市清掃工場、豊川市ゆうあいの里ふれあいセンター、静岡市ふれあい健康増進館



調査内容

地域との合意形成、環境・安全面の取り組み、地域との共生に関する取り組み、施設と周辺住民との関係を中心に調査。



第3回市民検討会 7月25日

ごみ処理施設のあり方のうち、環境・安全対策について(人と環境にやさしい施設づくり、安全・安心な施設づくりについて)検討。



第4回市民検討会 8月29日

ごみ処理施設のあり方のうち、地域との共生・施設整備のあり方について(迷惑施設というイメージを払拭する方法、地域に貢献する施設とするためには、などについて)検討。

市民意見募集 9月4日~19日

意見項目

環境・安全面における望ましい施設のあり方、地域に愛され、親しまれる施設のあり方などを募集。市民4人から意見をいただく。

第5回市民検討会 9月24日

市民検討会報告書(案)、市民検討会報告総括(案)について協議。



行政主体だったこれまでの選定方法

これまでは行政主体で、基本条件を設定し、条件に見合う箇所を抽出。候補地を絞り込み選定していました。

平成18年7月
～平成20年5月
『伊豆市堀切地区』
地域住民と交渉したが、合意が得られず見直しとしました。

平成20年8月
～平成25年4月
『伊豆の国市スポーツワールド跡地』地域住民と交渉したが、合意が得られず白紙としました。

反省点

- ▶市民への情報公開不足。
- ▶行政による一方的な候補地の選定。
- ▶環境影響・健康影響への不安が払拭できなかった。
- ▶焼却施設の建設問題が、建設候補地の地域住民だけの問題となってしまう。
- ▶焼却施設と地域が共生する姿を提案することができなかった。

反省を生かし導き出した「公募」という選定方法

多くの市民に関心を持っていただき、また、地域の理解を最大限尊重し、市民と行政との協働に重点を置いた建設候補地の選定とすべく、建設候補地を公募します。

新施設の建設は、両市にとって重要かつ緊急の課題であることをご理解の上、多くの自治会からのご応募をお願いします。不明な点などありましたらお気軽にお問い合わせください。

地域のまちづくり活動を積極的に支援します

1. 地域づくり支援事業（余熱利用や交付金）

市民検討会の報告を踏まえ、新施設を積極的に受け入れ、地域の活性化を進めていこうとする自治会に対し、地域のまちづくり活動の視点から地域づくり支援事業を実施します。



例

余熱利用によるハウス栽培



例

交付金による
コミュニティ活動支援

2. 施設建設に伴う環境整備



例

道路整備

3. 災害時の施設活用



例

非常用発電機の活用



例

施設内浴槽の活用

募集要領

【必須条件】

- ▼有効敷地面積1.2ヘクタール程度が確保できること。
- ▼地権者全員の賛同が得られている、またはその見込みがあること。
- ▼応募することに対し、自治会の同意が得られていること。

【好ましい条件】

- ▼土地利用上の法規制が無い、または規制解除が容易なこと。
- ▼幅員6m以上の道路が近く、搬入路の確保ができること。
- ▼水道・電気などの引き込みが容易なこと。
- ▼土地の形状・地質が整備に適していること。
- ▼収集運搬の効率に優れていること。

【応募者】

- ▼候補地の地元区長
- ▼候補地の敷地が複数区にまたがる場合は、複数区の区長（該当する複数区の自治会の同意が得られていること）

【募集期限】

平成26年3月31日（月）

【その他】

相談や説明会、視察などの要望は随時受け付けます。お気軽にお問い合わせください。

新施設の概要

市民検討会の報告を踏まえ、新施設の目指す『施設整備のコンセプト』を次のとおりとしました。

- ①地域住民の暮らしを守る安全・安心な施設
- ②地域と共生する施設
- ③市民とともにつくる施設
- ④経済性に配慮した施設
- ⑤循環型社会の形成へ貢献する施設

| 項目 | 概要 |
|-------|------------------------|
| 処理対象物 | 可燃ごみ、せん定枝、脱水汚泥 など |
| 処理能力 | 85 t/日 |
| 処理方式 | 焼却方式を暫定案とするが、施設基本計画で決定 |
| 建築面積 | 約 4,000㎡ |

応募のあった建設候補地を
市民目線で検討する
『建設候補地選定委員会』
委員募集

新施設の建設候補地は、公募で実施します。公募期間終了後には、応募のあった各候補地の中から、より適切な候補地を選定する必要があります。この候補地選定にあたっては、行政のみで行うのではなく、市民の皆さん一人一人が出すごみを処理するといった市民生活に密着した施設であることから、市民の目線に立った選定基準づくりや評価を行いたいと考えます。参加を希望する人は、左記要領をご確認いただき、応募をお願いします。積極的なご参加をお待ちしています。

応募要領

- ▼募集期間 11月1日（金）～20日（水）
- ▼応募条件
 - ①伊豆市または伊豆の国市に居住、もしくは、通勤または通学する人。
 - ②ごみの処理についての考えやご意見、ご提言などを2千字以内でお見せください。

寄せください。

A4・横書きで、文頭に『テーマ』と『名前』『住所』『電話番号』を記載ください。

- ③右記②を募集期間内に持参または郵送で提出してください。
- ▼採用人数 2人（選考実施要綱により審査します。採用可否の連絡は11月下旬を予定しています）
- ▼委員期間 12月から約8カ月程度（会議は8回程度開催を予定）

▼その他

・市の規定により報償を支給します。
・応募いただいた『考えやご意見、ご提言』は、今後の参考にさせていただきます。

広域一般廃棄物処理施設建設へ向け、二市は皆さんの声を聞きながら、一步一步、歩を進めています。今こそ求められる市民と行政の協働。市民の皆さんと、共に考え、共に歩むため、今後ともご理解・ご協力をお願いします。

問合せ／ 広域廃棄物処理対策室
☎ 055 (949) 8112
〒 410-2192
伊豆の国市四日町2 4 3
広域廃棄物処理対策室



全力を尽くして、たすきを繋ぎたいです!



できる限り頑張ります!!



全力で走り、ベストタイムを出してチームを良い成績にしたい。



本番では、自己ベストより1秒でも速く走りたい。



初めてだけど、力を抜いて頑張る!



ひたすら全力!!



自分の記録を伸ばしたい。



自分の力を出し切り、悔いがない走りをしたいです。



後悔のないように走る!!



全力で走ります!応援お願いします!

選手団を紹介します

(敬称略)



監督 樋口 活人 ヘッドコーチ 三枝 宣男
コーチ 酒井 隼人、荻島 政人、高木 亮輔、大川 直樹、勝呂 和也、藤井 岳之、塩谷 美博、梅原 俊明、平澤 克哉、工藤 悟、黒石 誠、齋藤 亮



平常心・不動心で頑張ります!



ベストを尽くしチームに貢献します!



自分の出せる限りを出して走りたいです。



昨年よりも良い走りをしてほしいです。



今年も伊豆市に貢献できるよう頑張ります。



今年は抜かれません!



最後まで諦めず走り抜きたい。



自分の弱い心に打ち克つ!



自己ベストの区間記録を目指したい!



区間賞を取ります!

ふるさと つな
~伊豆市への思いをタスキで繋ぐ~

第14回 しずおか市町対抗駅伝

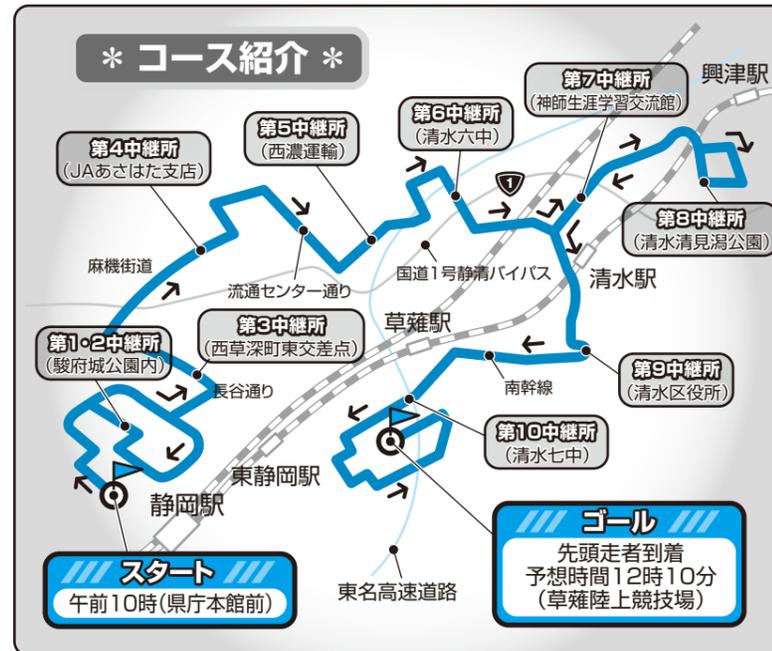
11月30日(土)、10時静岡県庁をスタート!!

伊豆市 4



▲こちらが「応援マップ」! 観戦おすすめポイントも記載してあります

「ゼッケンナンバー」4に注目!
県内の市町39チームが参加し、11区間、42.195kmのコースで熱戦が繰り広げられます。
今年もより多くの皆さんが参加しやすいように、修善寺、中伊豆、天城湯ケ島、土肥の4地区での練習会や伊豆総合高等学校での全体練習を積んでいます。伊豆市のゼッケンナンバーは「4」です。伊豆市代表チームを応援してください!
とき/11月30日(土)10時
静岡県庁スタート
静岡県庁(静岡市内1区間)
テレビラジオ放送
NHKテレビ 9時30分~12時50分
BS日テレ 9時45分~13時
応援マップを片手に会場を応援しよう!
コースや観戦撮影ポイントなどが掲載されている「応援マップ」を本庁、各支所、修善寺体育館で配布しています。



| 区間 | 距離 | 走者 |
|------|----------|-------------|
| 第1区 | 3.974km | ジュニアA(女子) |
| 第2区 | 1.848km | 小学生(男子) |
| 第3区 | 1.469km | 小学生(女子) |
| 第4区 | 3.549km | 一般(女子) |
| 第5区 | 6.478km | ジュニアA(男子) |
| 第6区 | 4.288km | 40歳以上(男女不問) |
| 第7区 | 3.564km | 中学生(男子) |
| 第8区 | 3.020km | 中学生(女子) |
| 第9区 | 4.670km | ジュニアB(女子) |
| 第10区 | 4.310km | ジュニアB(男子) |
| 第11区 | 5.025km | 一般(男子) |
| 合計 | 42.195km | |

『都市計画マスタープラン』ただ今、策定進行中!!

「私たちのまちはどんなまちになったらいいでしょう?」
そんなまちづくりの未来を描く、『都市計画マスタープラン』の策定に向けて、『地域協議会』と『ジュニア協議会』での検討が行われました。
ここでは、活動の経過をお知らせします。

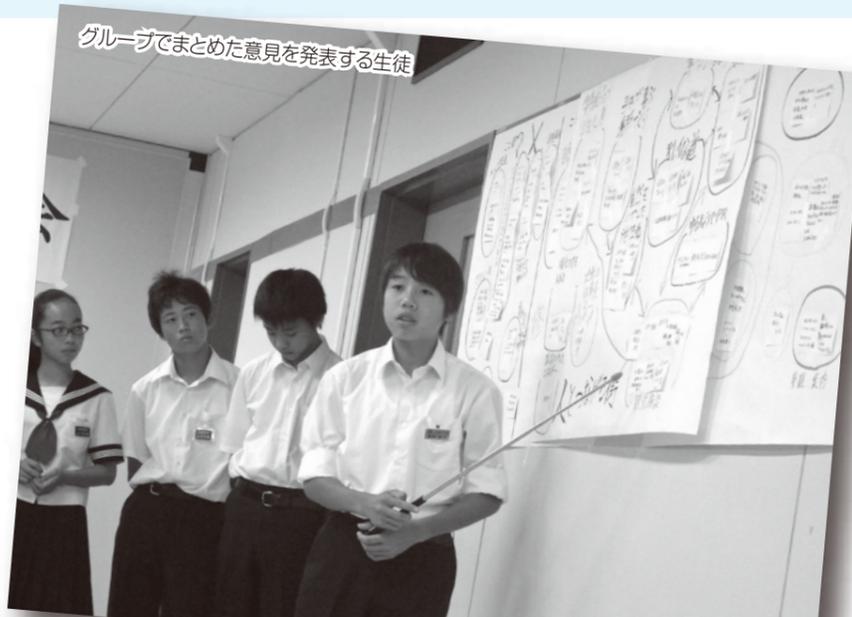
問合せ／土地対策課 ☎ (83) 5206

中学生による「ジュニア協議会」

～私たちの未来を真剣に考える～

9月14日(土)、市役所別館で、市内の中学生16人による『伊豆市都市計画ジュニア協議会』を開催しました。

20年後、伊豆市を支える年齢になっている中学生たちが、将来のまちづくりについて真剣に考えました。2グループに分かれて統計データから見た人口が減少していく将来に対して、どのようにして『明るい伊豆市』にするか、まちづくりのアイデアや今自分たちができることについて意見交換しました。最後には、まちづくりの案をまとめ、市長、副市長、教育長の前で発表しました。



グループでまとめた意見を発表する生徒



ジュニア協議会での意見

- ・安全な通学路
- ・魅力的な商店街
- ・コミュニティーが大事など…



各グループで意見を出し合いました

皆さんの意見を基に
今回いただいた皆さんの意見をまとめ、さらに有識者からアドバイスをいただきながら、伊豆市の横断的な組織である『都市計画マスタープラン』庁内検討委員会にて案を作成します。
12月に、マスタープラン全体の案について市民の皆さんから意見を伺う『パブリックコメント』を予定しています。期間中は本庁・各支所・市ホームページで公開します。



伊豆市都市計画ジュニア協議会

『都市計画マスタープラン』とは?
都市計画法に基づき各市町が作成する『まちづくりの最も基本的な方針(考え方)』のことです。
具体的には、人口や産業の動向など各種データに基づいて、おおむね20年後の都市の姿を描き、実現するために、土地利用、交通、道路、防災、景観などの方針を設定します。
都市全体のまちづくりの方針となる『**全体構想**』と、各地域の方針となる『**地域別構想**』で構成されます。

策定する目的は?
まちづくりを進めるためには、その『**根拠となる考え方**』が必要です。
マスタープランは、この『**根拠となる考え方**』を明確に示す計画になります。
少子高齢化や社会情勢が大きく変化する中で、時代の変化に対応し、都市が持続し続けるためのまちづくりが必要になります。
そのためには、マスタープランを策定して、市民、事業者、行政などすべての人が中期的なまちづくりの方針を共有することが重要です。

策定するため!
多くの市民の意見を伺うため、『**地域協議会**』と『**ジュニア協議会**』を開催しましたので、紹介します。

地域の人話し合う『地域協議会』

～地域のことは地域の人に～

地域のことは、そこに住んでいる人がいちばんよくご存じです。『地域協議会』は、地域の人たちがまちづくりについて意見交換し、提案してもらうための組織です。

協議会は、旧修善寺町小学校区の修善寺小、修善寺南小、修善寺東小、熊坂小と旧土肥町、旧天城湯ヶ島町、旧中伊豆町の7地区で構成され、6月から10月に各地区でそれぞれ3回開催、まちづくりの課題や解決策など、具体的な検討が進められました。第3回では、まとめとしてまちづくりの目標を検討しました。

また、10月10日(木)に『子育て支援センター』で、子育てするママさんたちと意見交換をしました。



地域協議会での意見

- ・街中の道路の改善
- ・温泉街の景観ルール
- ・里山や農地の景観
- ・水害に強い地域づくり
- ・安全に歩ける環境など…



子育てするママさんたちの意見

- ・子供が安心して遊べる公園、広場
- ・バス、電車などの公共交通
- ・医療施設の充実など…



模型を使って現状の問題点を確認する参加者たち



それぞれの意見を出し合い、議論を交わしました

12/1 (日)

12月の第1日曜日は「地域防災の日」

地域防災訓練に参加を

地域防災 誰かではなく 主役はあなた

今年6月に公表された「静岡県第4次地震被害想定」を踏まえ、地域で想定される被害を再確認し、防災活動の原点に立ち返り、自らの命を守る「自助」と自らの地域を守る「共助」の取り組みを総点検しましょう。

問合せ／地域づくり課 ☎(72) 99897



○あらかじめ避難所生活の体験訓練を実施し、必要な物資などの点検・備蓄行動につなげる。
○支援を必要とする自宅避難者に対して地域自らが必要な情報・食料、生活必需品を伝達・支援する体制を構築する。



緊急速報メールを配信します！

12月1日(日)、9時(地域防災訓練開始時)に携帯電話・スマートフォンが一斉に鳴ります！

マナーモードでも携帯電話が鳴動する場合がありますので、鳴動により不都合がある人は、9時前に電源をオフにしてください。

音が鳴って不都合がある人は、当日の9時前に必ず電源をオフにしてください!!



2「共助」…地域づくり

- 地域でできる「共助」を確認し、地震発生時の被害を軽減しましょう。
- 平日・休日、昼間・夜間の地域防災力を確認し、中・高校生など若年層が参加できる訓練を実施する。
- 一人暮らしの高齢者など、災害時要援護者について、地域における安全確認、避難支援などの体制を確認する。
- 津波避難訓練では、津波避難台帳を活用し、住民の安全確認を実施する。
- 事業所などが有する防災資源を確認し、地域と事業所などの協力体制を構築する。
- 避難生活などを想定し、災害発生に備え、行動する。

重点項目

- 1「自助」…自分でできること
 - 地域で起こり得る被害をきき、自らの命を守る「自助」のために行うべき行動を確認しましょう。
 - 家庭内の危険を認識し、地震が発生した際、支援を受ける必要がないように、住宅の耐震補強、家具の固定に努める。
 - ハザードマップで土砂災害の想定など、地域で起こり得る被害を確認する。
 - 沿岸部では、津波から自らの命を守るための避難行動を検証する。



想定

12月1日(日)、9時に駿河トラフから南海トラフを震源域とする大規模地震が突然発生し、県内各地で震度7から6弱以上を観測、県下全域で著しい被害が発生した。

直ちに命を守る行動を！

『特別警報』

を覚えておくべきですか？

気象庁では、8月30日(金)から『特別警報』の運用を始めました。ここでは、『特別警報』について分かりやすく説明します。
もしものときに備えて、しっかりとした情報を事前に把握しておくことで災害時に迅速な行動をとることができま

問合せ／地域づくり課 ☎(72) 99897

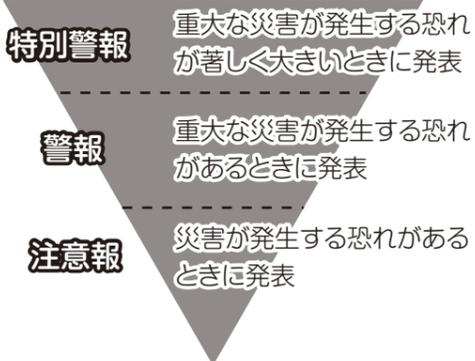
『特別警報』とは？

予想される現象が従来の警報基準を超える50年に一度程度の異常なもので、重大な災害の起こる恐れが著しく大きいことを警告する新しい防災情報のこと。

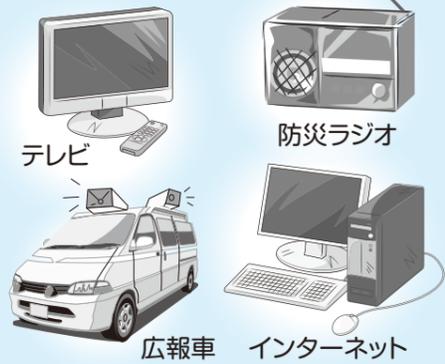
なぜ『特別警報』を創設したの？

これまで、大雨や地震、津波、高潮などにより重大な災害が起こる恐れのあるときに、警報を発表して警戒を呼び掛けてきました。しかし、紀伊半島に甚大な被害をもたらした平成23年の台風12号において、警報による重大な災害への呼び掛けをしたものの、必ずしも住民の迅速な避難につながらなかつた例があったためです。

大 災害の危険性 小



主な情報収集手段



これまでの警報や注意報に変更はあるの？
変更はありません。
『特別警報』が発表されていなくても油断は禁物！
『特別警報』が発表されていなくても、テレビ、防災ラジオ、インターネットなどによって最新の気象情報に注意し、警戒してください。現象の進み具合に応じて発表される気象情報、注意報、警報を活用し、早め早めの行動をとることが大切です。
『特別警報』が出た場合、その地域は、非常に危険な状況です。屋外の状況や避難指示・勧告などに注意して、直ちに命を守るための行動をとってください。

【『特別警報』の発表基準】

| 現象の種類 | 基準 |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 大雨 | 台風や集中豪雨により、数十年に一度の降雨量となる大雨が予想され、もしくは数十年に一度の強度の台風や同じ程度の温帯低気圧により大雨になると予想される場合 |
| 暴風 | 数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により、暴風が吹くと予想される場合 |
| 高潮 | 数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により、高潮になると予想される場合 |
| 波浪 | 数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により、高波になると予想される場合 |
| 暴風雪 | 数十年に一度の強度の台風と同じ程度の温帯低気圧により雪を伴う暴風が吹くと予想される場合 |
| 大雪 | 数十年に一度の降雪量となる大雪が予想される場合 |

※数十年に一度の現象に相当する降雨量などの客観的な指標は気象庁のホームページで公表しています。
※大津波警報なども『特別警報』に位置づけています。

体育館の落成を祝い 校庭にマメザクラを植樹

9月26日(木)、中伊豆中学校で体育館落成を祝い、校庭にマメザクラを6本植樹しました。植樹したのは生徒会の7人。スコップを使って土を掘り、マメザクラの苗を丁寧に植え、最後に水をまきました。またこの日のために「天城山皮子平マメザクラ保護協議会」のメンバー5人も訪れ、生徒たちの植樹をサポートしてくれました。生徒たちは、今から生育するのが楽しみな様子でした。



▲真新しい体育館をバックに植樹したマメザクラと笑顔の生徒と先生

天城ミュージアム第8弾

『伊豆大鉄道博覧会』開催!

10月5日(土)、天城ミュージアムで伊豆箱根鉄道修善寺新駅舎の一部供用開始を記念した企画展『伊豆大鉄道博覧会』が始まりました。会場には、修善寺新駅舎を再現したジオラマや、おもちゃコレクターの北原照久さんが所有している未公開を含む戦前・戦後の貴重なブリキ模型などが展示されています。また伊豆箱根鉄道、伊豆急行、東海バス各社の協力による鉄道資料も展示してあります。この機会にぜひご覧ください。



▲ワクワクする展示品がいっぱい!12月15日(日)まで開催

害時の相互支援に関する協定 調印式

伊豆市 ニチイケアパレス・修善寺ニュータウン自主防災会



▲記念撮影する市長(左)、野田管理者(中央)、ニュータウン区(右)

もしものときに備えて 災害時における協定の締結

10月1日(火)、市役所本庁で市(株)ニチイケアパレスが、『災害時の相互支援に関する協定書』の締結式を行いました。

この協定は、地震、風水害などの自然災害により、要介護認定者などの災害要援護者が、居宅での居住が困難になり避難を余儀なくされた場合や、指定された避難所での対応が困難な場合に、市の要請により施設を避難所として開放し、避難者の受け入れなどの協力をしていただくものです。

※また同日、ニチイホーム修善寺の地元である修善寺ニュータウン区と(株)ニチイケアパレスの間でも、災害時における互いの協力・支援に関する『災害時に関する覚書』が交わされました。

絶景の富士山を満喫!

気持ちのいい空気を感じながら



▲ゴールの御殿場口新五合目で記念撮影!!

10月6日(日)、宝永火口ハイキング(伊豆市スポーツ推進委員会主催)を開催しました。参加した皆さんは、富士宮口五合目から宝永火口、双子山を通り、御殿場口新五合目まで約12kmの道のりを心地よい汗を流しながら歩きました。参加した皆さんは、山頂までくつきりと見える富士山や壮大なスケールの宝永火口を横目に、ここで見られない景色を堪能することができ、大満足の様子でした。

生まれ変わる修善寺駅

天城産の杉板をふんだんに使用

10月5日(土)から修善寺駅周辺整備事業で修善寺新駅舎の一部供用がスタートするのに先立ち、10月2日(水)、総合学習で修善寺駅について学習している修善寺南小学校5年生48人を招いて見学会を行いました。

児童たちは、伊豆箱根鉄道の社員から駅舎の説明を、市職員から工事の概要について説明を受け、整備の理由や内容などを新駅舎を見学しながら、しっかりと学習しました。



▲新しくできた5番線ホームで元気いっぱいの児童たち

「サッカーって面白い!」

サッカーに夢中の園児たち

10月8日(火)、土肥こども園の年長園児を対象とした清水エスパルスアカデミー巡回スポーツ教室が開催されました。

ボールを止める練習やシュート練習をした園児たちは最後にミニゲームをしました。ゲームでゴールを決めた園児は大喜び!1時間のスポーツ教室はあっという間に終わり、「もっとやりたい!」とこの日のために来てくれたコーチにお願いする園児たちの姿がとても印象的でした。



▲足の裏でボールを上手に止める園児たち

しもだす いっぱい!

保育園・幼稚園・こども園の紹介

土肥こども園は、幼稚園児34人、保育園児20人の子どもたちが、毎日元気に過ごしています。昨年の夏に津波避難タワーが完成し、安心して生活ができるようになりました。いざというときに備え、「3分以内の避難完了」を目標に月1回行う避難訓練は真剣そのものです。

今年度は「1人1人の遊べる子」を目指し、保育を行っています。「元気なあひさつ、元気な返事」などで喜びや悔しさを共感し合ったり、「なぜ?」の気持ちをもとに考え合ったりする中で、自分の思いや考えを言葉で伝えられるようになってきています。

また、地域の皆さんから行事などへのたくさんのお誘いをいただき、交流の機会となっています。ジャガイモ掘り、サツマイモ掘りをライオンズクラブの皆さんと行い、収穫の手伝いをしていただきました。いろいろな形、大きさのおいもが土の中から顔を出すと、子どもたちは歓声を上げて喜んでいました。お礼に収穫したジャガイモの料理を一緒に味わいました。

地域の皆さんに見守られ支えていただきながら、「わくわくどきどきまじまじつき」を合言葉に、元気にたくましく毎口を送っています。



▲ライオンズの皆さんとの交流



▲小・中・高校生との交流も盛ん

土肥こども園

- ◆園目標 げんきで なかよく たくましく
- ◆重点目標
 - 友達となかよく遊べる子
 - なんでも挑戦する子
 - 生活習慣を身につけた子



巨木・名木探訪③

〜後世に伝えていきたい、わたしたちの『宝』〜



ヘビブナ

道の駅「天城越え」内に自生し、いずれも目通り4m弱、樹高約17m、推定樹齢250年の市指定の天然記念物です。花の見ごろは、例年4月20日ごろで花期は約1週間ほどです。現在、観賞用として植栽されているソメイヨシノは、幕末、江戸染井の植木屋から売りに出されましたが、エドヒガンとオシマザクラの雑種といわれ、その発祥地は伊豆市の船原峠といわれています。

天城連山を踏破する天城縦走コースの小岳と戸塚峠の間にあるブナの奇木。写真家、曾我定昭氏の写真集「天城」の表紙を飾ったことで一躍有名になりました。また、その周辺はブナ林が広がっており、新緑や紅葉の季節はハイカーを楽しませてくれます。



茅野エドヒガンザクラ (2本)



あおはに 青埴神社の 枝垂れイロハカエデ

青羽根地区にある青埴神社にある目通り1.88m、樹高4.5m、枝垂れ高さ7.7m、推定樹齢140〜180年の県指定の天然記念物です。100年以上前、青羽根地区内の宅地にあり、それを寄進されたものです。

天然記念物に指定される以前は、子どもたちが木登りをして遊ぶ遊び場として、大変親しまれていました。伊豆地方最大のイロハモミジで、紅葉の時期は他種よりやや遅く、例年では12月上旬に見ごろを迎えます。



しゃそう 大宮神社の社叢

上白岩地区にある大宮神社の社叢は、総面積7712・4m²の境内に、マツ、カシ、スギなどの老木をはじめ、数多くの樹木がうつそうと生い茂っています。これらの樹木は、上白岩や下白岩の総鎮守であり、住民から崇拜されています。また、市の天然記念物にも指定されています。

第26回 巨木を語ろう 全国フォーラム in伊豆
 入場無料で、誰でも参加できます。ぜひお越しください。
 とき/11月16日(土)13時15分〜
 ところ/天城会館

試してクッキング COOKING

●メニュー提供 伊豆市健康づくり食生活推進協議会



アジの開き干しのマリネ さっぱり味でカルシウムもたっぷり!

1人分 栄養価
 ◇エネルギー…122kcal ◇カルシウム…61mg
 ◇たんぱく質…20.2g ◇脂質…9.9g ◇食塩相当量…1.3g

材料(4人分)

- ◆アジ開き干し…4枚
- ◆シメジ…80g
- ◆タマネギ…40g
- ◆レモン…適宜
- ◆ニンジン…40g
- ◆ピーマン…40g
- ◆【A】
 - ◇酢…大さじ1
 - ◇砂糖…大さじ1
 - ◇だし汁…100cc

作り方

- ①アジの開き干しはグリルで焼く。
- ②レモンは、薄切りにし、シメジは小房に分ける。
- ③タマネギ、ニンジン、ピーマンを千切りにして、フライパンでいためる。
- ④弱火にしたフライパンにシメジを加え空いりする。
- ⑤グリルしたアジの上にあらかじめ野菜、レモンを乗せ、Aをかける。容器などで密封し冷蔵庫で一晩味をなじませておく。

食育 memo 毎月19日は食育の日

ひとくち…伊豆市食育推進会議…

〜季節を感じながら食欲の秋を楽しんで!!〜

サツマイモ、クリ、リンゴ…文字を見ただけで、とてもわくわくします。おいしい食材がたくさん収穫される時期の到来に心も弾みます。旬の食べ物を味わうことで、四季を感じられる日本に生まれて幸せに思います。7年後のオリンピックで来日した外国人にも、日本の良さを感じてもらえる「おもてなし」ができれば良いですね。

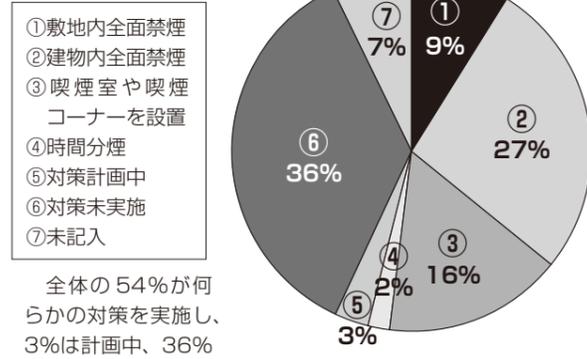
伊豆市食育推進会議委員 成川 操美 (天城小学校)

市内事業所や公民館の喫煙対策はどうか アンケート結果から考察

このほど伊豆市商工会と保健委員の皆さんの協力のもと、市内1,157事業所と地区公民館の喫煙対策実施状況アンケートを行いましたので、その結果をお伝えします。

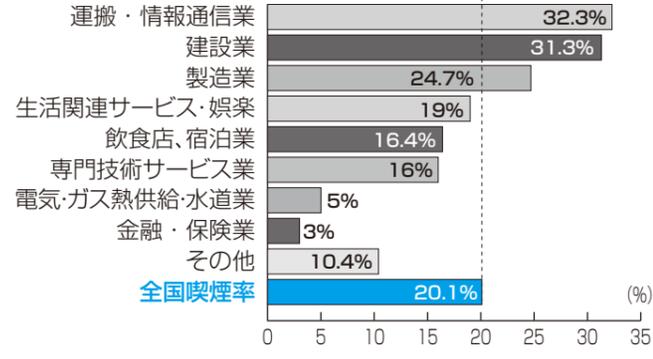
■事業所の喫煙対策

Q1. 受動喫煙防止対策について



全体の54%が何らかの対策を実施し、3%は計画中、36%は未実施でした。事業所の喫煙防止対策も進んでいます。また、全体の喫煙率は20.8%で、全国の喫煙率(20.1%)と、ほぼ同じ値です。(参考:平成23年厚生労働省国民健康栄養調査)『喫煙者がいない』事業所も、45.7%と約半数を占めており、吸わない人も増えています。

Q2. 業種別喫煙率について

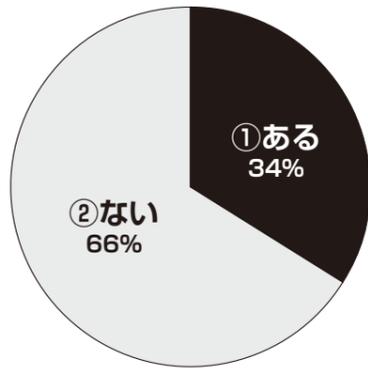


受動喫煙防止対策実施事業所の問題点としては、『分煙されているが臭いや煙の漏れがある』21件、『喫煙場所の周囲が臭いなどの苦情がある』12件、『禁煙区域で喫煙する違反者がいる』10件、『喫煙のために離席するので窓口や電話の対応などに支障がでる』8件が主なもので、そのほか『喫煙を好むお客様がまだ多い』、『吸い殻の片付けができていない』、『小さな個人商店なので分煙できない』などの意見がありました。

■地区公民館などの喫煙対策

Q1. 喫煙防止対策の有無について

地区公民館などでは、受動喫煙防止対策として、『会議中のみ禁煙』が32%と最も多く、次に『建物内のみ全面禁煙』26%、『喫煙場所指定(不完全分煙)』18%という結果でした。『敷地内全面禁煙』の施設は、牧之郷公民館と土肥平野集会所の2施設で、『建物内のみ全面禁煙』の施設は、10施設でした。



しかし、受動喫煙防止対策を実施していない施設は全体の66%あり、そのほとんどが、『受動喫煙防止対策の話し合いが行われていない』ということも分かりました。

■公共施設の対策はどうか?

9月に市内公共施設など(18施設)に受動喫煙防止対策アンケートを実施しました。

約9割の施設が対策を実施していましたが、『敷地内全面禁煙』は、だるま山高原レストハウスと丸山スポーツ公園のみ(12%)で、そのほかは『建物内のみ全面禁煙』35%、『喫煙場所指定(不完全分煙)』35%、『喫煙場所指定(完全分煙)』18%という結果でした。

引き続き施設の受動喫煙防止対策に努めていきます。
★対象施設/本庁、各支所、狩野ドーム、だるま山高原レストハウス、中伊豆グラウンド、修善寺体育館・グラウンド、中伊豆社会体育館、修善寺虹の郷、湯の国会館、中伊豆室内温水プール、天城温泉プール、丸山スポーツ公園、道の駅天城越え、狩野川記念公園、修善寺総合会館、六仙の里公園

もう吸わない!

あなたのため、わたしのため

禁煙のススメ

たばこは、がんや循環器疾患などの多くの疾患と関連があるほか、低出生体重児などの妊娠に関連したリスクにもなっています。そのリスクは喫煙者本人だけでなく、周囲の人にも影響があります。

ここでは、先日行った喫煙に関するアンケート結果を基に、市内の喫煙状況と健康への影響などをお伝えします。

問合せ/健康増進課 ☎(72) 9861

たばこが引き起こす病気

たばこの害は、肺がんだけでなく、すべてのがんの発生に関係しています。たばこの煙に直接さらされる口やのどのほかにも、食道や肝臓、膀胱、胃、子宮などにも魔の手は伸びています。また、高齢の喫煙者の約5割が発症している『COPD(慢性閉塞性肺疾患※)』のリスクも高まります。

このほか、高血圧や糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病のリスクも高めています。既にそれらの病気にかかっている人が、たばこを吸っていると悪条件が重なり、心臓病や脳卒中などの命にもかかわる深刻な病気の発症リスクが跳ね上がります。

(※) 肺気腫や慢性気管支炎を含む疾患です。

妊娠・出産などへの影響

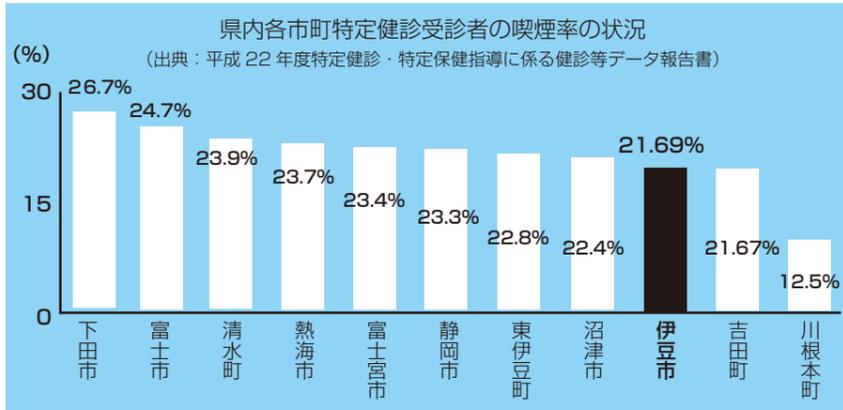
女性が妊娠中にたばこを吸うと、子宮や胎盤の血流が悪くなり、流産や早産、低出生体重児のリスクが高まります。また、たばこの煙は乳幼児のぜんそくや中耳炎、乳幼児突然死症候群(SIDS)などを引き起こす原因にもなります。

周囲の人の健康にも害を及ぼす

自分の意思に関係なく、ほかの人が吸っているたばこの煙を吸わされることを『受動喫煙』といいます。たばこの害は、たばこを吸う人だけの問題ではなく、大切な家族や周囲の人の健康をも脅かします。

県東部地域は喫煙者が多い!

左記のグラフは、県内市町の喫煙率を表したものです。東部地域の市町には比較的喫煙者が多い状況です。伊豆市は35市町中ワースト9位で、グラフにはありませんが、特に男性については、喫煙率が36%を超え、ワースト4位という結果になっています。また最も喫煙率が低いのが川根本町で、12.5%となっています。



あなたの禁煙をサポート

おとなの健康相談

市では、生活習慣病の予防や改善に向けた『おとなの健康相談』を開いています。

この相談では、市の保健師や栄養士が話を伺い、簡単な測定を通して、普段の生活でできそうなことを一緒に考えていきます。「禁煙したいけど、なかなかできない」、「最近、体調がすぐれない」など健康に関することなら何でも相談に応じます。お気軽にお立ち寄りください。時間はいずれも9時~11時です。

- ① 11月26日(火)
- ② 12月24日(火)
- ③ 平成26年1月28日(火)
- ④ 2月25日(火)
- ⑤ 3月25日(火)

対象/19歳以上の市民
内容/○禁煙相談

- 肺機能測定: 肺年齢が分かります。
- 体重・体脂肪測定
- 血圧測定
- 尿検査(たんぱく、糖、潜血)
- 健診結果から生活習慣改善などのアドバイス
- 栄養相談(食事のバランス、減塩など)

○みそ汁の塩分測定: 大きじ1杯程度のみそ汁をお持ちください。
その他/申し込み不要、相談無料です。
問合せ/健康増進課 ☎(72) 9861

あなたの大切な人を 守るために...

たばこが与える健康への影響は、肺がんでは吸わない人の約4倍、虚血性心疾患では約3倍、脳卒中では約2倍リスクが高まります。

また、喫煙者が直接吸い込む煙(主流煙)より、たばこの先から出る煙(副流煙)の方が、多くの危険物質が含まれています。普段からたばこの煙を避けることが大切です。両親が喫煙者ならば、呼吸から有害物質が排出され、有害物質が染み込んだ洋服で、かわいいわが子を抱くこととなります。乳幼児は、自分で煙を避けることができません。周囲の大人が考えていくべき問題です。

市内には、受動喫煙防止対策に積極的に取り組んでいる事業所、地区公民館などが多くありますが、全面禁煙は難しく、喫煙室や喫煙コーナーを設け、分煙措置をとっている施設が多いのも事実です。WHO(世界保健機関)は、分煙措置では受動喫煙防止対策としては、不十分であると警告しています。

子どもの健康、自分の健康を守るためには、どうすれば良いか? 禁煙は、今からでも遅くありません。がんや心臓病、脳卒中、糖尿病などの多くの生活習慣病を予防する効果や、子どもなど非喫煙者の健康を守る効果もあります。
始めてみませんか? あなたと大切な人を守るために。



お知らせ

健康や子育て、DV など… 一人で抱え込まないで！ あなたの悩み一緒に解決します

伊豆市健康ほっとライン (無料相談)

「最近体調が悪いが、どんな病気が考えられる?」、「高齢者の介護方法は?」、「夜中に急な発熱や腹痛―診てくれる医療機関は?」、「ケガをした時の応急処置は?」、「出産・育児のことを相談したい」など、日常生活の中で、健康に関する悩みや困ったことはありませんか?そんなときは「伊豆市健康ほっとライン」をご利用ください。

対象は市民。保健師や看護師、医師などの専門スタッフが24時間・年中無休で相談に応じ、分かりやすくアドバイスします。秘密は厳守しますので、安心してご利用ください。
相談ダイヤル / ☎0120 (265) 124



▲電話や手帳などに貼るシールを作りました。必要な人は、健康増進課や各支所へ声を掛けてください。

★利用者の声★

【利用者Aさん】
急な腹痛で、どこを受診したら良いかわからず電話しました。適切な医療機関を紹介してもらうことができました。

【利用者Bさん】
健診の検査結果の見方が分からず電話をしたら、丁寧に教えてもらうことができました。対応も親切で安心できました。

問合せ / 健康増進課 ☎ (72) 98661

お知らせ

要介護高齢者等介護者手当をご存じですか

在宅の寝たきりや認知症高齢者を介護する家族に、経済的支援を行っています。

認定基準日 / 平成25年10月1日

対象者 / 次の条件をすべて満たしている65歳以上の人と同居し介護している人

○基準日前1年間以上継続して要介護4または5に該当している人

※要介護認定を受けていない場合でも寝たきりの状態の人は、確認に伺いますので、ご連絡ください。

○基準日前1年間に介護保険のサービスを利用していない人 (1週間程度のショートステイの利用は除く)

○基準日前1年間に病院・診療所などに3カ月以上入院していない人

○特別障害者手当を受給していない人

○生活保護を受けていない人

○特別児童扶養手当 / 1人につき12万円

申請期間 /

12月2日(月)～12月27日(金)

問合せ / 長寿介護課 ☎ (72) 98660

各種福祉手当額改定のお知らせ

平成25年10月から次のとおり手当額が改定されました。

○特別児童扶養手当 /

1級500500円、2級333330円

11月は児童虐待防止推進月間

『さしのべたその手がこどもの命綱』

児童虐待は社会全体で解決すべき問題です。一人で悩まず、ぜひ相談してください。



これって、虐待かな?と思ったら...

「子どもの泣き声が頻りに聞こえる」、「いつも不潔にしている」、「など虐待を疑われる子どもに気が付いたら、相談・連絡してください。あなたからの連絡が子どもを虐待から守るための一歩となります。連絡により、虐待を行った保護者への子育て支援にもつながります。連絡・相談は匿名で行うこともでき、責任を問われることはありません。また、連絡や内容に関する秘密は守られます。」

■子育ての悩みを、一人で抱え込まないで
「子育ての悩みを、一人で抱え込まないで」と相談できる人はいますか?「気になることがあれば、一人で悩まず、気軽に周囲の人や相談機関に相談しましょう。」

出産や子育てについて不安や悩みを相談できず、ストレスを抱え込んでいる家庭が多いといわれています。身近に悩んでいる人がいれば、ひと声掛けしてください。
■子どもを虐待から守るための5カ条
① 通告は義務...「おかしい」と感じたら迷わずに連絡を。
② 子どもの立場で判断...「ついで」のつもり...は言い訳。
③ できることから即実行...一人で抱え込まない。
④ 子どもの命が最優先...親の立場より子どもの立場。
⑤ 特別なことではない...虐待はあなたの周りでも起こり得る。
相談・問合せ / 県東部児童相談所 ☎0556 (620) 20666 ☎0556 (72) 98670

11月12日～25日

『女性に対する暴力をなくす運動』期間
相手となると、怖いと感じたり緊張したりしていませんか?暴力には、「なぐる」、「物を投げつける」、「無視する」、「性行為を強要する」、「避妊に協力しない」など、さまざまなものがあります。
相談してみること、一人で気付かなかった解決方法が見つかるかもしれません。相手との関係を「こわい」、「何かおかしい」と感じていたら一人で悩まず相談してください。
相談窓口・問合せ / DV相談ナビ ☎0570-101-5551-10 ☎0570 (72) 98670

母子寡婦福祉資金制度について

県が高校や大学、専門学校などの入学生・修学が経済的に困難な母子家庭の人に、授業料や教材費などにかかる修学資金、入学に際し直接必要とする就学のための支度金の貸し付けを行います。修学資金以外にもさまざまな貸し付け制度があります。資金種類や限度額、貸し付けの条件などの詳細は問い合わせください。

受付期限 / 平成26年1月末まで

面接日 / 平成26年2月予定

問合せ / 県東部健康福祉センター福祉課 ☎055 (920) 20800

子ども課 ☎ (72) 98664

二種 (ジフテリア・破傷風) 混合予防接種のお知らせ

幼児期に受けた三種混合 (ジフテリア・百日咳・破傷風) 予防接種の追加接種です。確実に免疫をつけるために、まだお済みでない場合は早めに予防接種を受けましょう。

対象 / 平成13年4月2日～平成14年4月1日生まれのお子さん (市民)

接種期限 / 11月30日 (土) まで

※対象年齢内に接種できないと自費になりますので、ご注意ください。

持ち物 / 母子健康手帳、予防票

注意事項

※母子健康手帳を忘れた場合は接種できません。紛失された場合は健康増進課までご連絡ください。

○体温が37.5℃以上ある場合は接種できません。

○予防票の『保護者自署』欄に必ず記入し、保護者が接種会場へ同行してください。

問合せ / 健康増進課 ☎ (72) 98661

日本赤十字社社費への協力ありがとうございました

いただいた社費は、日赤静岡県支部を通して、国内外の災害時の救護活動や紛争による避難民や伝染病などで苦しむ人々の救援活動に役立てられます。

社費合計 / 9440件 556万9500円

○一般社費 (一般世帯からの寄付) : 9048件 452万4千円

○応能社費 (赤十字奉仕団員からの寄付) : 231件 29万4千円

○法人社費 (事業所からの寄付) : 161件 75万1500円

問合せ / 健康増進課 ☎ (72) 98661

第63回社会を明るくする運動

小・中学生作文コンテスト結果

この作文コンテストは、全国の小・中学生に、日常の家庭生活、学校生活の中で体験したことを基に、犯罪・非行のない地域づくりや、犯罪・非行について考え

たことなどを作文に書くことで、『社会を明るくする運動』に対する理解を深めてもらうことを目的としています。

市では59点の応募があり、次の6点を県推進委員会に推薦しました。

推薦作品 /

○『明るい日本になることを願って』 藤原優衣さん (修善寺小6年)

○『思いやる心』 安池凜さん (土肥小6年)

○『差別について』 石谷雅弥さん (中伊豆小6年)

○『誰かのために』 山下佳那恵さん (修善寺中1年)

○『いじめから生まれる犯罪』 植松百香さん (天城中2年)

○『居心地のよい環境』 仲原香純さん (天城中3年)

問合せ / 市民課 ☎ (72) 98588

旧湯ヶ島小学校の井上靖資料室の一般開放について

旧湯ヶ島小学校には、湯ヶ島縁の文豪・井上靖先生の資料室があります。数々の作品の時代背景や状況が資料を通して深く知ることができます。教育委員会では、この資料室を多くの皆さんにご覧いただきたいと一般開放します。

開放時間 / 9時～16時
※観覧には、事前予約が必要です。社会教育課までご連絡ください。

問合せ / 社会教育課 ☎ (83) 5476



お知らせ

11月は「計量強調月間」 「暮らしを支える正しい計量」

正確な計量は、わたしたちの生活の基本です。身の回りにあるさまざまな計量器が正確に作動し、正しく使われるよう『計量法』で計量の基準を定め、適正な計量の実施の確保を図っています。

食料品の内容量と風袋
商品の内容量＝商品全体の重さ－風袋 ※食料品の内容量には、風袋（トレイ、ラップ、経木、ワサビ、タレなど）は含まれません。

定期検査／取引や証明に使用するものは、2年に1回の定期検査が義務付けられています。対象となるお店は、食料品店、宅配便取扱店、薬局などです。

※伊豆市は平成26年5月～6月に実施。
問合せ／静岡県計量検定所
054(278)8311
産業振興課(72)9910

狩猟期間に入ります

11月1日(金)から平成26年2月28日(金)までの間は、狩猟期間となります。そのうち銃猟は、11月15日(金)から2月15日(土)までとなります。

山仕事やハイキングで山に入られる際は、目立つ服装や音の出るものを身に着けるなど、狩猟者に自分の存在を知らせるよう心掛けてください。狩猟者の皆さんはマナーを守り、事故のないよう安全な狩猟に努めましょう。

問合せ／農林水産課(72)9893

市営住宅入居者募集

■募集団地(募集期間あり)／

○修善寺地区：立野団地(3戸)

募集期間／

11月1日(金)～11月29日(金)

抽選会入居説明会／対象者に通知

■募集団地(随時募集)／

○土肥地区：土肥団地(1戸)

○天城湯ヶ島地区：新青羽根団地(1戸)

○宮の前団地(2戸)

※新青羽根団地は高校生以下のお子さんを待つ世帯が対象。

※宮の前団地は単身での申し込み不可。

○中伊豆地区：冷川団地(1戸)

家賃／入居者の合計所得などにより計算

応募資格／次のすべてに該当すること

①同居親族があり、住宅に困窮していること

②公営住宅法に定める所得であること

③市町村税などに滞納がないこと

④暴力団員でないこと

⑤連帯保証人が設定できること(滞納がないなどの基準あり)

⑥賃貸契約時に家賃3カ月分に相当する敷金を納入できること

提出書類／次の書類を土地対策課または土肥支所に提出してください。

①入居申込書

②入居者全員の住民票

③入居者全員(学生以外)の所得課税証明(平成24年分)

④納税証明書または非課税証明書(平成25年度)

伊豆市消防団 秋季火災予防運動

市民の皆さんもより一層の火災予防にご協力ください。

期間／11月9日(土)～11月15日(金)

重点目標／○住宅防火対策の推進

○放火などの火災予防対策の推進

○住宅用火災警報器の設置促進

○サイレン吹鳴(期間中20時)

○各方面隊・分団模擬火災訓練

問合せ／地域づくり課(72)9867

2013年漁業センサスにご協力を

漁業センサスは、5年ごとに行われる水産業の実態を明らかにするための大切な調査です。11月1日を基準日に調査に伺いますので、ご協力をお願いします。

問合せ／地域づくり課(74)3066

コミュニティ助成事業で備品を設置

(財)自治総合センターが実施する『コミュニティ助成事業』により、徳永区に祭事開催時必要備品が設置されました。この事業は宝くじ広報事業費を財源に、コミュニティの健全な発展を目的にしています。

問合せ／地域づくり課(74)3066



▲設置された備品の一つ

イベント・教室

第9回花いっぱいコンクール

参加花壇募集

対象／次の①～③のすべてに該当する花畑、花壇、コンテナガーデンなど

①市内に植栽されていて、道行く人の目にふれる花壇であること

②歩行者や車の通行を妨げないものであること

③平成24年12月1日以降に植栽されたものであること

※有料施設内の花壇などは対象外です。

※同じ場所でも季節を変えて応募できます。

審査方法／写真による公開審査会

表彰／優秀賞(4点)、伊豆市花の会会長賞(1点)、特別賞(数点)、参加賞

参加方法／

①住所、氏名、電話番号を農林水産課へお知らせください。応募用紙をお送りします(応募用紙は市ホームページからもダウンロードできます)。

②送付された応募用紙に必要事項を記入し、花壇などの写真を3枚程度添付して、11月29日(金)までに農林水産課へ提出してください。

伊豆市年末一斉クリーン作戦に参加しませんか?

とき／12月1日(日)8時30分～9時30分(ごみの排出は指定場所に10時まで)

※開始時間は、参加団体にお任せしています。

参加者／市民、各種団体、事業所など

問合せ／環境衛生課(72)9857

年末年始の清掃施設臨時営業およびごみの臨時収集について

詳細は広報12月号に掲載します。

臨時営業／

12月29日(日)8時30分～15時

臨時収集／

12月30日(月)燃やせるごみ

平成26年1月3日(金)プラスチック類

○土肥・天城湯ヶ島・中伊豆地区：平成26年1月3日(金)燃やせるごみ

問合せ／清掃センター(72)0163

環境衛生課(72)9857

募集

税務課臨時職員募集(若干名)

仕事の内容／確定申告事務の補助

雇用期間／平成26年1月20日(月)～3月31日(月)※土日祝日は休日です。

就業場所時間／税務課

8時30分～16時30分(休憩60分)

賃金／時給830円(通勤費支給)

※写真はサービス版プリントを原則とし、花壇の全体像が分かるものをお願いします(花のアップの写真は不可)。

※推薦による参加も可能ですが、花壇などの管理者に必ず了承を得てください。

問合せ／農林水産課(72)9893

世界の料理を召し上げ!

伊豆市交流協会料理教室

とき／12月8日(日)9時30分～13時

ところ／生きいきプラザ

講師／ユウ・ヘキユさん(台湾出身)

内容／飲茶料理(肉まん、ごましるこ)

参加費／会員千円・非会員1500円

定員／30人程度

申込み／11月18日(月)までに、次の①～④を電話またはFAXで観光交流課へご連絡ください。

①氏名(ふりがな) ②住所 ③電話番号 ④メールアドレス(連絡網用)

問合せ／観光交流課(72)9911

FAX(72)9909

青少年健全育成大会

次代を担う青少年のさらなる健全育成と市民の青少年育成に対する理解を深め、意識の高揚を図ることを目的に青少年健全育成大会を開催します。

とき／11月23日(土・祝)

13時15分～16時30分

ところ／生きいきプラザ

採用条件／パソコンの操作ができ、市税の滞納がないこと

応募方法／11月15日(金)までに税務課へ履歴書を提出してください(郵送可)。

問合せ／税務課(72)9854

市制施行10周年記念「冠事業」募集

市は平成26年4月に市制施行10周年を迎えます。そこで、市民の皆さんや各種団体が行う事業で、市の魅力を伝えていただける事業を募集します。応募いただいた事業は、内容を審査の上、開催趣旨に合致するものを認定し、支援します。

市制施行10周年を機に、ふるさと伊豆市の魅力をもっと多くの人に知ってもらいましょう。

対象事業／平成26年4月1日から平成27年3月31日までの間に行われるもので、市の魅力が広く発信される事業

申請期間／11月1日(金)～12月6日(金)

応募方法／申請書に必要事項を記入の上、政策推進課へ提出してください。

※申請書は、本庁および各支所に備え置くとともに、市ホームページからダウンロードできます。

冠事業のメリット／

①『市制施行10周年』の冠称およびPR用ののり旗を使用できます。

②広報いずみや市ホームページに、開催告知を掲載します。

その他／事業認定による補助金や会場使用料などの減免はありません。

問合せ／政策推進課(72)9873

内容／小中高生代表の主張発表、表彰、伊豆総合高等学校・土肥高等学校による活動報告、講話(相模女子大学教授久保田力氏)

その他／11月は『子ども・若者育成支援強調月間』、『家庭教育を考える強調月間』です。子ども・若者育成支援に対する理解を深めるとともに、家族が一緒に過ごして、コミュニケーションを深めましょう。

問合せ／社会教育課(83)5476

平成25年度国立幼稚園ウィーク

幼稚園・こども園公開保育

市内公立幼稚園・こども園では、地域の皆さんに園の様子を知っていただく機会を設けています。ぜひ、ご来園ください。

とき／11月12日(火)～11月14日(木)9時～16時(保育は14時まで)

ところ／市内公立幼稚園・こども園

※都合の良い園にお越しください。

その他／

○『園庭開放』や『子育て相談』も同日開催します。

○こども園『あゆのさと』でも同日公開保育を行います。

問合せ／詳細は、各園まで

あゆのさと(72)1740

土肥こども園(98)0228

狩野幼稚園(87)0800

湯ヶ島幼稚園(85)0406

さくらこども園(83)0132

みんな集まれ！秋の味覚が大集合！！

This 伊豆収穫祭& JAまつり伊豆

11/24 (日)

JA伊豆の国創立20周年記念祭

伊豆市の秋の味覚の見本市『This 伊豆収穫祭& JAまつり伊豆』を、今年も盛りだくさんの内容で開催します。

毎年恒例の農産物品評会と即売会、農産物大抽選会、被災地応援フェアとして山海なべもご用意します。もち投げは午前と午後の2回行います。今年は友好都市である平塚市をはじめ、伊豆市内外の味覚を集めた出店ブースが皆さんをお待ちしています。

問合せ／農林水産課 ☎(72) 98994
JA伊豆の国修善寺宮農センター ☎(72) 4461



とき／11月24日(日) 9時～14時
※雨天決行
ところ／天城ドームおよびその周辺
内容／

- 天城ドーム内
- 農産物品評会・即売会・大抽選会
- 各種出店ブース
- ステージイベント

『修善寺鼓舞』による太鼓演奏、『豆州漁火線乱舞』によるよさこい踊り、『天城中学校芸術部と中伊豆中学校器楽部』の合同演奏、『伊東スパークス』によるステイールパソオーケストラなど

○「湘南ひらつか織り姫」(平塚市)も参加予定！

■天城ドーム外

- フリーマーケット
- 動物ふれあいコーナー
- 交通安全コーナー(白バイ・パトカーの展示)
- 防災PRコーナー(地震体験車、自衛隊車両展示)

《無料シャトルバス利用のお願い》

毎年、駐車場が満車になり、ご迷惑をお掛けしています。シャトルバスの台数および停車場も増やして便利になりました。ご来場は無料シャトルバスをご利用ください。※運行時間など詳細は、チラシ(11月発行)をご覧ください。チラシは、本庁・各支所などに備え置くことにも、新聞に折り込みます。



深まる秋を探しに...

天城越え 紅葉まつり

文豪たちが愛した秋の天城路。昔日の面影を訪ねて、文学の旅はいかがですか？

『天城越え紅葉まつり』は、天城山隧道(旧天城トンネル)会場と昭和の森会館『道の駅』天城越え会場で開催されます。ぜひ会場で天城の秋を感じてみませんか？

昭和の森会館

『道の駅』天城越え会場
とき／11月1日(金)～11月30日(土) 各日8時30分～16時30分

特典①／伊豆近代文学博物館入館者にお茶菓子のサービス(市民入館無料)
特典②／紅葉まつりスタンプラリーに参加してステキなプレゼントをゲット！

天城山隧道

(旧天城トンネル) 会場
とき／11月2日(土)～11月30日(土)の土・日・月曜日(雨天中止)

内容／伊豆の踊子体験、記念撮影
○ちょうちんウォーク
○シシ鍋無料サービス(2日・3日・10日・23日・24日限定。各先着100人)

問合せ／昭和の森会館 ☎(85) 11110
観光協会天城支部 ☎(85) 1056

郷土資料館だより⑧

修禅寺ゆかりの宝物展示パートIV

今回は、修禅寺に伝わる宝物として知られている『山越観音図』、狩野安信筆と伝える『達磨図』や『チベット仏教絵画』などを展示します。

☆主な展示作品

- 『山越観音図』一幅
- 『達磨図』伝狩野安信筆
- 江戸時代一幅
- 『達磨図自画賛』丘球学筆 大正5年一幅
- 『達磨図』覚巖寂明筆 江戸時代一幅
- 『鱈と猫を捕える図』 風外本高筆 天保12年一幅
- 『白鷺図自画賛』天桂禅師筆 天保8年一幅
- 『タンカ(チベット仏教絵画)』 19世紀ごろ一幅

☆今月のこの一点！

『タンカ(チベット仏教絵画)』 19世紀ごろ 一幅 修禅寺蔵

タンカとはチベットで仏教に関する人物や曼荼羅などを題材にした掛軸のことをいいます。もともと僧侶が村々を回って、仏教教義や釈迦の伝記などを解説するために作られたもので、持ち運びが便利ないように掛軸の形式で制作

されました。本資料は、19世紀ごろにチベットで制作された作品で、綿の布地に顔料で絵を描き絹の表装に縫い付けています。



▲タンカ全図

中央に描かれた本尊は猪頭を頭に戴く黒色ヴァーラーヒー(金剛亥母)で、福井市郷土歴史博物館寄託作品1点が、国内に伝わる唯一の黒色ヴァーラーヒーが描かれた作品とされています。今回の宝物調査で新たに発見された本資料の新出で、



▲本尊の頭上猪頭

国内に2点伝存することとなる大変貴重な作品です。

展示期間／11月1日(金)～12月25日(水) 9時～16時(毎週木曜日休館)
入館料／大人300円、小中高生150円(県内小学生無料) 問合せ／修善寺郷土資料館 ☎(72) 1934



Q 後期高齢者医療の保険料はどうやって支払うのですか？

A 年金からの天引きが原則となります。

受給年金額が一定以上の人は、年金支払期(偶数月)に保険料が天引きされます。

- ただし、1回に受け取る年金額が、
- ① 18万円未満の人
 - ② 介護保険料と後期高齢者医療保険料を合わせた額が受給年金額の2分の1を超える人
- については、納付書や口座振替で保険料をお支払いいただくこととなります。

年金からの天引きを中止したい場合は、市民課にて手続きが必要です。また、口座振替を希望の人は、市内の金融機関で手続きができます。手続きの際には、通帳と金融機関の届け出印を持参してください。

問合せ／市民課 ☎(72) 9856

今月の表紙

今月の表紙は、10月13日(日)の13時から行われた土肥神社伝統の流鏝馬(やぶさめ)式の写真です。土肥地区では、毎年10月の第2土曜日(日)に土肥神社の例大祭を行っており、この流鏝馬式には、多くの見物客が訪れ、「メー!!」と大きな声を上げながら勢い良く走る勇敢な若者たちの姿に拍手を送る見物客たちでした。



編集後記

これから、段々深まっていく秋。日に日に涼しい風が気持ちのいい季節となってきました。

皆さんは、『食欲の秋』、『運動の秋』、『芸術の秋』、今年はこのように『秋』を過ごされる予定でしょうか？私は、これから深まっていく秋の風景を写真に収めることが『秋』の目標です。『秋』を感じられる場所がたくさんある市内を探索し、素晴らしい風景との出会いが今から楽しみです。

広報担当 木口・山田



いい歯のおともだち

3歳児健診でむし歯がゼロだったお子さんを紹介します。
健康増進課

- 渡辺 かのんちゃん (湯ヶ島)
- 仁科 嘉一ちゃん (加殿)
- 赤池 權舟ちゃん (修善寺)
- 安藤 向日葵ちゃん (修善寺)
- 伊東 俊祐ちゃん (上白岩)
- 波多野 空ちゃん (修善寺)
- 宮内 杏ちゃん (大平)
- 飯田 翔太ちゃん (牧之郷)
- 山下 芽結ちゃん (佐野)
- 黒滝 陸ちゃん (上白岩)

集え!

アスリート

Kボール伊豆少年野球団

中学生の身体の成長段階を考慮し、高校野球にスムーズに移行できるように考案された『Kボール』という軟球を使って活動しています。

『Kボール』は、硬球に近い弾みで安全性を考慮されたボールで、野球の好きな中学生が集い、基本練習と自分で考えられる力をつけ、次のステップに進められるように活動しています。



▲8月に志田スタジアムで行われた全国大会で堂々と入場行進



伊豆市の人口 平成25年
10月1日現在

※()内は前月比

●男 16,117人(-15) ●女 17,583人(-13) ●計 33,700人(-28) ●世帯数 13,467世帯(-5)

| 日曜日 | 月曜日 | 火曜日 | 水曜日 | 木曜日 | 金曜日 | 土曜日 |
|-----------------|------------------------------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|-----|
| 1 | 2 | 3 ●離乳食教室 (生きいきプラザ) | 4 ●3歳児健診 (生きいきプラザ) | 5 ●市民課窓口延長(本庁) ●修善寺図書館開館延長 | 6 | 7 |
| 8 | 9 ●2歳・2.6歳児健診 (生きいきプラザ) ●フッ素塗布 (生きいきプラザ) | 10 | 11 | 12 ●市民課窓口延長(本庁) ●修善寺図書館開館延長 | 13 | 14 |
| 15 | 16 | 17 | 18 ●健康相談(乳幼児) (土肥保健センター) | 19 ●市民課窓口延長(本庁) ●修善寺図書館開館延長 | 20 ●健康相談(乳幼児) (中伊豆ふれあいプラザ) | 21 |
| 22 | 天皇誕生日 23 | 24 ●健康相談(乳幼児・おとな) (生きいきプラザ) | 25 | 26 ●市民課窓口延長(本庁) ●修善寺図書館開館延長 | 27 | 28 |
| 29 ●清掃施設臨時営業 | 30 ●ごみ臨時収集 (修善寺地区) | 31 | | | | |

今月の納期限

- 国民健康保険税第5期..... 2日
- 固定資産税第3期..... 25日
- 上下水道料金(修善寺地区)..... 25日
- 土肥地区温泉料金..... 25日

施設休館日

- 市役所...土・日・祝日
- 修善寺郷土資料館...木曜日
- 中伊豆歴史民俗資料館...水・木曜日
- 清掃センター...土(11時~)・日・祝日
- 図書館...月曜日・第4金曜日
- 虹の郷...3日・10日・16日・17日・18日・19日・20日・24日
- イズシカ問屋...火・金曜日
- 湯の国会館...水曜日
- 中伊豆室内温水プール...月曜日
- 天城温泉プール.....火曜日

みんなの掲示板

❖ 税務署からのお知らせ ～年末調整・青色決算等説明会～

事前に送付しました年末調整関係書類が同封された封筒を持参してお出掛けください。

とき／11月21日(木)

○年末調整…13時15分～14時55分

○青色決算…15時～15時40分

ところ／修善寺総合会館大研修室

対象／○年末調整…源泉徴収義務者(法人、個人)

○青色決算…個人の青色申告者

問合せ／三島税務署 ☎055(987)6711(代表)

※音声ガイダンスに従い『2』を選択し、年末調整は法人課税部門に、青色決算は個人課税部門にお問い合わせください。

❖ 税務署からのお知らせ 記帳・帳簿などの保存制度の対象者が拡大

平成26年1月から、記帳・帳簿などの保存制度の対象者が拡大されます。

これまで個人の白色申告者のうち、前々年分あるいは前年分の事業所得、不動産所得または山林所得の合計額が300万円を超える人が対象とされていた記帳と帳簿書類の保存制度は、平成26年1月から所得の合計額にかかわらず、これらの所得を生ずべき業務を行うすべての人が対象になります。

なお、この記帳と帳簿書類については、所得税の申告の必要のない人も対象となります。

詳細は、国税庁ホームページをご覧ください。

問合せ／三島税務署 ☎055(987)6711(代表)
※音声ガイダンスに従い『2』を選択し、個人課税部門にお問い合わせください。

国税庁ホームページ <http://www.nta.go.jp>

❖ きにゃんよ、みにゃんよ、やんべえよ! ずねゃあじゃ天城!『天城みのり祭り』

元気なお年寄りが丹精込めた『農産物』、日ごとの成果を披露する『パフォーマンス』、芸術の秋に披露する『逸品』。天城の豊かな自然に包まれた秋を喜び、にぎやかな一日を過ごしましょう。

とき／12月1日(日)9時～15時

ところ／天城会館

内容／○味自慢食べ物広場(焼きそば、コロッケ、焼き鳥、おでん、だんごなど)

○野菜・手芸品・陶芸品の即売、フリーマーケット

○パフォーマンス(天城連峰太鼓、舞踊、空手披露、シャガリ、フラダンス、バンド演奏、ハーモニカ演奏、手品)

○踊り子コンテスト、かかしコンテスト

○保・幼稚園児、小・中学生などの作品展示ほか紅葉ミニツアー／ボンネットバスで里山を巡るツアーも実施します。

問合せ／天城みのり祭り実行委員会

代表 山崎 富美子 ☎090(8865)0603

❖ 科学と技術のひろば ～ものづくりを通して環境、エコを考える～

伊豆総合高等学校と沼津工業高等学校、御殿場高等学校、神奈川工科大学による『ものづくり』の魅力や夢、エコや環境への取り組みを伝える企画です。各校の研究発表や体験教室、ミニ講座も行いますので、気軽にご参加ください。

とき／11月30日(土)10時～15時30分

ところ／三島商工会議所(三島市一番町2-29)

内容／○研究展示ブース:伊豆総合高等学校、沼津工業高校、御殿場高等学校、神奈川工科大学の各専門学科の研究展示(体験も可能)と学科紹介、三島市内中学生などの作品展示

○体験教室:LEGOシステムによる家電製品の制御体験(3回開催・各回先着25人)、LED消しゴムケースの製作(先着200名)など

対象／小中学生(親子での参加も可能)

その他／参加無料、申し込み不要です。来場の際は、公共の交通機関をご利用ください。

問合せ／伊豆総合高等学校 ☎(72)3322

❖ 大切な人への贈り物にいかが ～竹の子かあさん冬の贈り物～

伊豆市農業振興会生活研究部会では、大好評の『竹の子かあさん冬の贈り物』を、今年も次のとおり発送します。

内容／①生ワサビ②ワサビ三杯酢漬③ワサビ漬

④ゆずみそ⑤ピオラ(花苗)⑥干しシイタケ

⑦伊豆食のみそ⑧手作りコンニャク

⑨天城の清流米⑩青島ミカン

料金／1セット3,200円(別途送料全国一律600円)

数量／先着限定400個

発送日／12月13日(金)

受付期間／11月14日(木)～11月17日(日)

各日9時～15時

※電話またはFAXでお申し込みください。

支払方法／郵便振り替え

※申し込み受け付け後に別途案内します。

申込み・問合せ／竹の子かあさんプロジェクト

☎・FAX(87)1313

❖ ポリテクカレッジ浜松 平成26年度学生募集(自己推薦入試)

募集科定員／生産技術科(30人)、電気エネルギー制御科(20人)、電子情報技術科(20人)

就学期間／平成26年4月～平成28年3月

費用／受験料18,000円、入校料169,200円、年間授業料39万円(別途教科書、作業服など諸経費必要)

応募資格／高等学校を平成26年3月卒業見込みの人、または既に卒業した人、もしくは高等学校卒業と同等程度の学力を有すると認められる人

日程／○B日程…受け付け12月10日(火)～平成26年1月8日(水)、試験:平成26年1月22日(水)

○C日程…受け付け平成26年2月12日(水)～3月5日(水)、試験:平成26年3月18日(火)

選考方法／小テスト(数学I)、小論文・面接(自己PRを含む)、自己推薦書

融資制度／労働金庫から授業料などの融資制度があります(技能者育成資金融資制度)。

申込み・問合せ／浜松職業能力開発短期大学校学務援助課 ☎053(441)4444

❖ いずはこね沿線フェスタラリー ～食と物産・魅力を発見～

伊豆箱根鉄道駿豆線沿線で期間中に開催されるイベントに参加してスタンプを2つ集めると、もれなくオリジナル鉄道グッズと交換できます。

■構成イベント(名称・日程・会場など)

①三島フードフェスティバル…

11月23日(土・祝)10時～15時・三嶋大社

②いずはこねふれあいフェスタ…11月23日(土・祝)9時30分～15時…伊豆箱根鉄道本社

③伊豆大鉄道博覧会…11月23日(土)・24日(日)

10時～17時・天城ミュージアム

④This 伊豆 収穫祭&JAまつり伊豆…

11月24日(日)9時～14時・天城ドーム

⑤『てつざえもん』と写真を撮ろう…

11月24日(日)10時～15時30分・葦山反射炉

⑥下駄ダンスコンテスト…

11月24日(日)10時～16時・アクシスかつらぎ

■PRイベント(名称・日程・会場など)

①伊豆大鉄道博覧会…10月5日(土)～11月22日

(金)10時～17時・天城ミュージアム

②菊まつり…10月30日(水)～11月22日(金)9時

～16時30分・楽寿園

③かんなみ商工まつり…

11月3日(日)9時～13時・函南町役場

④秋の大通り宿場まつり…11月3日(日)11時～

16時・大通り商店街(三島市)

⑤JRさわやかウォーキング黄葉ウォーク…

11月16日(土)8時30分～11時・JR三島駅南口

参加方法／

①スタンプシートを手に入れよう(駿豆線各駅などに設置、PRイベントでも配布)。

②上記『構成イベント』の中から、参加したいイベントに自由に参加し、スタンプを2つ集めたら、最寄りの交換所で景品と交換しよう。

交換所／時間は各日ともに10時～16時です。

①三島田町駅・修善寺駅…11月23日(土・祝)～

11月24日(日)

②葦山反射炉…11月25日(月)～12月15日(日)

問合せ／観光交流課 ☎(72)9911

❖伊豆市商工会 『山海フェア』開催のご案内

地域商工観光業の活性化と、市民の地産地消を目的とした『山海フェア』を開催します。ぜひお越しください。

とき／12月1日(日) 9時30分～12時
ところ／松原公園多目的芝生広場(小雨決行)
内容／地場産品(農産物・海産物)展示即売、地域産業のPR、模擬店、抽選会など
問合せ／伊豆市商工会土肥支所 ☎(98) 1185

❖『静岡県最低賃金』改正 のお知らせ

県内の事業場で働く(パート・アルバイトなど含む)すべての労働者に適用される『静岡県最低賃金』が改正され、平成25年10月12日から時間額749円となりました。

特定の産業には、産業別最低賃金が定められています。詳細は、お問い合わせください。
問合せ／静岡労働局賃金室 ☎054(254) 6315
三島労働基準監督署 ☎055(986) 9100

❖若者交流施設『9izu』体験講座 クリスマスリース作り参加者募集!

とき／12月3日(火) 10時～12時
ところ／伊豆市若者交流施設『9izu(クイズ)』
内容／木の実やオーナメント使ったオリジナルのミニリース作り(生の枝葉を使って作りますが、クリスマスまで大丈夫です)
講師／あとりえ♪花*唄♪ 落合 貴子さん
定員・材料費／先着10人・1,500円
持ち物／花切りばさみ
申込み・問合せ／伊豆市若者交流施設『9izu(クイズ)』 ☎(88) 9120

❖2013伊豆市まるごとTOJI博覧会 水泳ワンポイントレッスン

とき／11月17日(日) 9時～16時
ところ／中伊豆室内温水プールふれっぷ
内容／15分間のプライベートレッスン
案内人／水野 隆一郎さん(水泳上級コーチ)
定員・参加料／20人・1,000円
持ち物／水着、ゴーグル、タオル
申込み／申込用紙に必要事項を記入し参加料と一緒に、11月15日(金)までに、ふれっぷへお申し込みください。※当日キャンセルの返金は不可。
問合せ／中伊豆温水プールふれっぷ ☎(75) 7575

❖2013伊豆健康フォーラム 『あなたの胃は大丈夫?』

とき／11月9日(土) 13時～(12時30分開場)
ところ／葦山時代劇場(伊豆の国市四日町772)
内容／○講演『血液検査でわかる胃の健康度と胃がんリスク』 講師:井上 和彦 医師(川崎医科大学総合臨床医学 准教授)
○座談会『胃がん検診の現状と展望 ～胃がんの撲滅を目指して』 座長:小野 憲 医師(伊豆保健医療センター病院長)
問合せ／伊豆保健医療センター企画管理課 ☎(76) 3228 ※参加無料、申し込み不要です。

❖田方獣医師会 『子犬・子猫の里親探し』

田方獣医師会では、『子犬・子猫の里親探し』を行います。お気軽にご来場ください。
とき／11月24日(日) 14時～
ところ／熱海市市長浜海浜公園北駐車場(熱海市上多賀字奈良川134-4)
里子提供申し込み受け付け／11月10日(日)～11月16日(土)
※詳細は、田方獣医師会ホームページをご覧ください。【<http://tagata-vet.com>】
問合せ／環境衛生課 ☎(72) 9857

❖ボランティア講習会参加者募集! ★おたがいさまサービス★

在宅の人に対し、誰でもできる身近な助け合い活動に参加してみませんか?
とき／11月26日(火) 9時30分～12時
ところ／城山活動支援センター(本立野531-1)
内容／身近なボラ活動に必要な講義など(事業紹介、市内福祉情報など)
持ち物／筆記用具
申込み／11月19日(火)までに、お電話でお申し込みください。
問合せ／伊豆市社会福祉協議会 ☎(83) 3013

❖2013伊豆市まるごとTOJI博覧会 ノルディックウォーキング指導者養成講習会

とき／11月24日(日) 9時～15時
ところ／小川公民館(ふれっぷ隣)
講師／伊藤 義昭さん(NPO法人日本ノルディックウォーキング協会 マスタトレーナー)
定員・参加料／15人・13,000円(新規)5,000円(更新)
持ち物／飲み物、弁当、筆記用具、ポール(ある人)
申込み／申込用紙に必要事項を記入し参加料と一緒に、11月22日(金)までに、ふれっぷへお申し込みください。※当日キャンセルの返金は不可。
問合せ／中伊豆温水プールふれっぷ ☎(75) 7575

❖全国一斉『女性の人権ホットライン』強化週間

一人で悩まず、電話をしてきてください。
相談内容／夫やパートナーからの暴力や職場でのセクシュアル・ハラスメント、つきまとい(ストーカー) など
期間／11月18日(月)～11月24日(日)
時間／8時30分～19時
※土・日曜日は10時～17時です。
相談ナビダイヤル／☎0570(070) 810
主催／静岡県地方法務局、静岡県人権擁護委員連合会

❖第1451回トヨタコミュニティコンサート 伊豆フィル第36回定期演奏会

とき／12月15日(日) 14時～(13時15分開場)
ところ／伊東市観光会館(伊東市和田1-16-1)
曲目／ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番
ベートーヴェン:交響曲第8番、ヴェルディ:歌劇『ナブッコ』序曲
指揮・ピアノ/鈴木 彰久・牛久保 祥子
チケット／大人2,000円、高校生以下500円
※不二家修善寺店などで販売しています。
問合せ／伊豆フィル事務局(島田) ☎090(9175) 7498

❖第7回三島古流展(三島古流主催) 伊豆半島ジオパークを生け花で表現

とき／12月8日(日) 10時～18時
ところ／三島市生涯学習センター3階市民ギャラリー(三島市大宮町1-8-38)
内容／伊豆半島ジオパーク内のジオサイトや伊豆半島の防災・災害の生け花による表現、認定ジオガイドや三島古流会員による作品説明
後援／伊豆市、三島市、三島市教育委員会、伊豆半島ジオパーク推進協議会、伊豆半島ジオパークジオガイド協会
問合せ／三島古流(鈴木) ☎055(977) 3183

❖県立沼津視覚特別支援学校 平成26年度高等部保健医療科入学募集

沼津視覚特別支援学校には、社会復帰を目指す成人のために、あん摩マッサージ指圧師の国家試験の受験資格を取得するコースがあります。年齢制限はありませんので、お気軽にご連絡ください。
対象／次のうち、1つ以上該当する人
○両眼の視力がおおむね0.3未満の人
○視力以外の視機能障害が高度な人
○近い将来、視力が著しく低下する恐れのある人
その他／授業料、教科書代、入学金などは無料。
問合せ／沼津視覚特別支援学校 ☎055(921) 2099